

大規模河道掘削工事で 現場研修が開催されました!

あぶくまがわ
緊急治水対策
プロジェクト



あぶたん

国土交通省仙台河川国道事務所

～ i-Constructionの推進とICT等の新技術を活用した生産性向上の取り組みについて学ぶ～



阿武プロ
NEWS
2022/11



●令和4年10月14日、宮城県角田市佐倉地内で実施している河道掘削工事現場において、第686回建設技術講習会（Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用）の現場研修が行われ、全国から約200名が参加しました。

●この工事で取り組んでいる ① ICT建機による掘削断面の出来形管理、②ペイロードによる過積載防止、③GPSを利用したダンプトラックの運行管理 について説明し学んでいただきました。



角田出張所 岸本出張所長から 阿武隈川緊急治水対策プロジェクト事業における河道掘削工事の概要を説明



伸和興業(株) 佐々木監理技術者から「阿武隈川下流 佐倉上流地区河道掘削外工事」で実施しているICT技術の取り組みを説明



限られた時間の中、皆さん熱心にご覧いただき、また、積極的に質問していただきました。

現場研修の様子

①ICT建機による掘削断面の出来形管理・・・掘削作業の実演を交えてICT建機の活用について説明



- ・建機オペレータからICT建機(BHマシンコントロール)の操作性などを操作室モニターで説明
- ・操作室内モニターを多くの参加者が確認出来るよう、タブレット端末にて表示

②ペイロードによる過積載防止・・・積込履歴をリアルタイムで確認できるペイロードの活用について説明



③GPSを利用したダンプトラックの運行管理・・・ダンプトラックをデモ走行させ、運行管理について説明

